パナソニックブランド家電商品の卸販売など

パナソニックコンシューマーマーケティング

人とロボット掃除機が協働

栗山氏

パナソニック製品の販売に加えて、施工メンテナンスから、生活や産業を支えるソリューションの提供を一貫して行うパナソニックコンシューマーマーケティング。

人手不足と生産性向上に頭を悩ます宿泊施設に対して、業務用ロボット掃除機「RULO(ルーロ)シリーズ」を活用した清掃の実践を呼び掛けている。

「人とロボット掃除機が協働する新しい清掃手法を実現してもらえれば」と事業推進部の栗山さと美氏。

ロビーを含む広い共用スペースには「RULO PRO（ルーロプロ）」、食堂などの小回りが必要なスペースには、「同Biz（ビズ）」を用意。

ルーロプロは、家庭用ロボット掃除機で培った技術、ノウハウを活用し、床面の集じん作業の自動化を目的に開発。2018年から発売され、ビルメンテナンス業界を中心に、旅館・ホテルにも導入されている。

片側約25㎞の範囲を検知可能な長距離レーザーセンサーを搭載し安定的な走行を実現。加えて、赤外線センサーを含む4種のセンサーと独自のSLAM技術で壁際まで接近し、抗菌加工を施した回転ブラシでホコリを掃き出すなど、利便性に優れた設計が特徴。

対して、ルーロビズは、昨年4月に発売を開始。幅351×奥行き330×高さ99㎜と業界最小クラスで、テーブルや椅子など障害物が多い場所の清掃に対応した。

クラウド型であることから、「清掃箇所を多数登録することで、1台で複数箇所を清掃させるほか、複数台を同時に動かすなど柔軟な運用が可能。離れていても一括管理ができ、業務の効率化を図れる」と栗山氏。

現場での有人作業は清掃後のごみ捨てのみ。

両製品ともに、年1回の定期点検・メンテナンス代が含まれた月額定額サービスを用意した。また、専用のサポートセンターを設置し、運用を支援する。

RULO Pro（左）とRULO Biz

【本社】〒540―6224　大阪府大阪市中央区城見２の１の61　ＯＢＰパナソニックタワー　【創立】2006年４月１日
【事業内容】パナソニックブランド家電商品の卸販売や、修理・サービス業務、太陽光・リフォーム・システムに関するエンジニアリング事業など
【資本金】１億円　【従業員数】6340人（2022年３月現在）

Panasonic

日々の清掃は人の手からロボットで
隅までしっかり、自動清掃

宴会場などの広いエリアの清掃は
RULO Pro（ルーロ）におまかせ

ポイント
- 片側約25mを検知する長距離レーザーセンサー搭載
- 壁際までしっかり集塵
- 塵やホコリは紙パック、ペンや硬貨などはダストボックスへ分けて集塵

小回りが必要な狭小スペースの清掃は
RULO Biz におまかせ

ポイント
- クラウド連携で清掃箇所と清掃スケジュールを一括管理
- ムラなく清掃、清掃結果を可視化
- 夜間無人の場所でも継ぎ足し充電をしながら清掃

問い合わせ先　パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社
システムソリューションズビジネスユニット　事業推進部
〒140-0002 東京都品川区東品川 1-39-9 カナルサイドビル 9階
TEL：03-5782-7910

パナソニックの清掃ソリューションはこちらから

RULO TOP　https://www.panasonic.com/jp/company/pcmc/new-business/solution/rulotop.html

新築、改装の工事請負や調度品、消耗品の販売など

JTB商事

宿泊施設に寄り添ったソリューション提案

JTBグループで商事事業部門の中核を担うJTB商事。加藤雄次社長に旅館・ホテル向け事業の今後の展開と方針を聞いた。

――旅館・ホテルの現状をどう認識している。

加藤　秋冬に「全国旅行支援」が実施され、旅行需要は今、好調に動いている。昨年と違う部分は二つ。一つは、ウィズコロナでやっていこうという消費者の意識が強くなり、今、第8波と言われ、感染者が少し増えていても、旅行は社会生活に欠かせないから感染に気を付けながら旅行をしようというムードになっている。もう一つは水際対策の緩和だ。ゼロコロナを継続していた中国はまだ回復はしていないが、それ以外のところは需要も回復基調にあり、これからさらに伸ばしていける状況だ。

旅館・ホテル業界の価値観も変わってきている。感染防止に努めたうえで何とかお客さまに来てもらおうという状況から一歩踏み出し、地域の魅力の発信といった本来すべき取り組みの方に気持ちが向いてきている。

――旅館・ホテルに向けた販売のスタンスは。

加藤　大きくは三つあって、一つは、SDGsを意識し、環境に配慮した商品、サービスの提案に力を入れている。リデュース、リユース、リサイクルという「3つのR」に、再生可能な資源に替える「リニューアブル」の部分も含めて、これらに対応する。リデュースに関しては、環境に配慮したアメニティシリーズ「mugicara（むぎから）」をしっかりとアピールしたい。

リユース、リサイクルに関しては、アメニティグッズにおけるバリューチェーン（調達、製造、販売、提供、回収）に携わる企業が一体になって「一般社団法人アメニティ・リサイクル協会」を2022年11月24日に設立した。その協会では、今まで廃棄物として処理していたアメニティグッズをしっかりと資源として循環させ、施設側は、使用された歯ブラシやヘアブラシなど手間も少なく回収できるスキームを構築している。

また、SDGs対応商品に特化した「サステナブル・ガイドブック」を12月末に発行した。宿泊業界におけるSDGsとはどういうものなのかから始まり、リサイクル協会の話も少し交えながら、バイオマスを使ったアメニティなどSDGs対応の商品やサービスを紹介している。

――二つ目は。

加藤　やはりコロナ対策に関する商品だ。今まで通りアメニティや抗菌加工された寝具、バスルームなど、世の中の動きをしっかりと見据えた上で、旅館・ホテルの皆さまのご要望に応じた商品を提案していきたい。

――三つ目は。

加藤　旅館・ホテルのデジタル化の推進だ。旅館・ホテルからは、人手不足を補う配膳や掃除のロボットや自動チェックイン機、テレビ画面やスマホを利用したインフォメーションシステム、また感染防止の観点で非接触カードキーなどに関する相談を数多く受けている。

――23年はどういった営業を展開するのか。

加藤　これまで同様、お客さまに寄り添った対応をしていく。旅行の少人数化がさらに加速しており、それに合わせて旅行のニーズもものすごく多様化してきている。だからわれわれは、それぞれのお客さまに合った、それぞれの宿泊施設に合った商品やサービスを提供できるようにしていきたい。

2月7～10日に東京で第51回「国際ホテル・レストラン・ショー」が開催される。前回は出展しなかったが、今年はしっかりブースを造って、今のウィズコロナ時代に合った「あたらしいカタチ」の商品やサービスを提示したい。

加藤社長

アメニティ「ザ・シティ・アポセカリー」

――新年にあたり今後の抱負を。

加藤　われわれの会社の強みは、全国に営業所を置いて、何かあった時にすぐにご要望に応じられるきめ細かなサービスを行っていることだ。それによって全国の旅館・ホテルを支えるという使命感を持って仕事をしている。

旅館・ホテルというのは日本のツーリズム産業の根っこであり、日本の財産だ。われわれは旅館・ホテルの皆さまとしっかりと寄り添って、ウィズコロナ、アフターコロナの中での新しい旅館・ホテルの形を一緒に創り上げていきたい。

【本社】東京都中野区本町２の46の１　中野坂上サンブライトツイン13階
【創立】1971年２月
【事業内容】新築、改装の工事請負、コンサルティングから装備品、消耗品の提案・販売、カタログギフト、販促品の販売など
【資本金】１億円　【従業員数】504人（2022年４月現在）

企業プロフィール

JTB 感動のそばに、いつも。

株式会社JTB商事　取扱い商品のご案内

いつでも、どこからでもJTB商事が目指すこと
JTB商事は全国に営業所を構え地域に密着した営業を実施しています。コンサルティング・内装工事から装備品・消耗品の納品まで、豊富なノウハウを活かし、さまざまな空間づくりを総合的にサポートします。

新商品
環境配慮・エコ推進をお手伝い。「必要なものが必要なだけ使われる」という設計
THE CITY APOTHECARY produced by LOWERCASE
［ザ・シティ・アポセカリー］パッケージは全2種！

視認性を第一に考え交通機関サイン等にインスパイアされたポップなデザイン

海外の詩集のカバーのようにオーセンティックで普遍性のある、置く場所を選らなばないデザイン

商品ラインナップ：左からシャンプー(500ml)/コンディショナー(500ml)/ボディーソープ(500ml)/フェイス＆ハンドソープ(300ml)

商品の特徴
- ポイント1　ボトルの中身がすぐ分かる
- ポイント2　詰め替え用タイプでゴミの排出量・輸送時のCO2を削減
- ポイント3　正面は英語表記、裏面は日本語、韓国語、中国語を併用記載
- ポイント4　バイオマスボトルを使用（バイオマスPET30%　バイオマスPE30%）

OISCA　国内の森づくりを支援。売上の一部を公益財団法人オイスカ（OISCA）を通じて寄付します。https://oisca.org

12 つくる責任 つかう責任　13 気候変動に具体的な対策を　15 陸の豊かさも守ろう

ザ・シティ・アポセカリー掲載。　環境・人々・宿泊業をつなぐカタログができました。
Sustainable guide［サステナブル ガイド］
JTBグループの方針に沿いながら環境配慮型アイテムやエコ商材等をご紹介。
JTB商事では、あらゆる場面でのサステナブルな宿泊施設運営をお手伝いいたします。
こちらのQRコードまたはURLよりアクセスいただくと
デジタルカタログがご覧いただけます。
https://worldsp.meclib.jp/Sustainable-guide22/book/index.html

JTB商事では東京ビッグサイトで開催される
「第51回 国際ホテル・レストラン・ショー」に出展します。

出展ブースでは「環境貢献」・「省力化/効率化(DX)」・「実感価値」を基軸に「新しいカタチ」をテーマとした出展を行います。
JTB商事の持つ ノウハウ、情報から未来を予測しより良い宿泊施設づくりに貢献できる商材を紹介していきます。ぜひお立ち寄りください。

会期：2023年2月7日(火)～10日(金)
10:00～17:00(最終日は16:30まで)
会場：東京ビッグサイト 東展示棟 1-8ホール

JTB商事のブース：4-Y02
詳しくはコチラ▶
URL:https://jma-hcj.com/visitor/

［装備品版］　［消耗品（アメニティ）版］

空間づくりのサポートカタログ［ワンストップエクスプレス］
One-stop Express
装備品版では電化製品、客室備品などシーンで活躍する多彩な備品類をご紹介。消耗品版では客室アメニティをはじめとした、ルーム＆サービスグッズをご紹介しております。
こちらのQRコードまたはURLよりアクセスいただくと各種、デジタルカタログがご覧いただけます。
https://worldsp.meclib.jp/library/release/book/list?search%5Bhigh_category%5D=5

資料請求・お問い合わせは、JTB商事 営業企画部 企画課まで Tel.03-6832-4710 E-mail:sales@jtbtrading.jp HP: https://www.jtbtrading.co.jp/